

伊予三島ライオンズクラブ
会長 桂 治 様

平成25年度視覚障害者一日のつどい事業について（お礼）

去る9月25日開催の「平成25年度視覚障害者一日のつどい」には、会長様をはじめ多数の会員の皆様のご多用の折にも関わらず、ご参加並びにご支援を賜り、本当にありがとうございました。毎年いろいろな体験をさせていただいておりますが、本年は藍住町歴史館 藍の館でハンカチの藍染体験をさせていただき、藍特有の色合いで染められた美しい仕上がりに大変感動いたしました。

土成町でのぶどう狩りでは、ピオーネの房がたわわに実っており、その新鮮なぶどうを大変おいしくいただきました。鳴門ではライオンズクラブの皆さんと楽しく会話をしながら、おいしい昼食をいただき、食後はカラオケも皆で楽しむことができました。

昨年同様好天に恵まれ、その暑さの中でご支援をいただいた会員の皆様には感謝の言葉が尽きません。本年も素晴らしい体験をさせていただきました。

とかく家に閉じこもりがちな我々視覚障害者にとりまして、本事業は大変ありがたく、毎年に参加を一同楽しみにしております。これもひとえにライオンズクラブの皆様のおかげであり、改めて深くお礼申し上げる次第であります。

なによりも会長様の言葉の中にありました「一日のつどいは視覚障害者協会にとっても、ライオンズクラブにとっても重要な事業であり長く続けていきたい」という温かく、心強い言葉は視覚障害者にとりまして、何よりの励ましの言葉でございます。また来年のつどいを楽しみに暮らしていくことができます。

末筆ながら、貴クラブの益々のご繁栄、会員の皆様のご健康、ご多幸を心より祈念申し上げます。本当にありがとうございました。

平成25年9月30日

四国中央市視覚障害者協会

会長 石村 公輝

